

## <実施レポート>



### 都内 10 か所のお出かけ、お買い物スポットで 延べ 1 万人がパラスポーツ体験や展示に夢中に！

東京都は、東京 2020 パラリンピックが開催された8月から9月に、都内各地で「街なかパラスポット」を開催しました。本レポートでは、全 10 会場で行われたパラスポーツ体験、東京 2020 大会アーカイブ資産やパラスポーツギア等の展示の様子をお伝えします。

#### 【開催日程】

開催日	会場	体験・展示競技	会場協力
8月1日(火)～2日(水)	<a href="#">イオンモール日の出</a>	ボッチャ体験、競技用車いす試乗体験、展示(パラスポーツ用具・ギア等)	
8月5日(土)～6日(日)	<a href="#">イオンモール多摩平の森</a>	ゴールボール体験、モルック体験、展示(パラスポーツ用具・ギア等)	
8月8日(火)～9日(水)	<a href="#">イオンモール東久留米</a>	バレーボール(座位)体験、競技用車いす試乗体験、展示(パラスポーツ用具・ギア等)	
8月11日(金・祝)～12日(土)	<a href="#">東京シティアイ パフォーマンスゾーン</a>	ボッチャ体験、車いすハンドボール体験、展示(パラスポーツ用具・ギア等)	
8月15日(火)～16日(水)	<a href="#">イオンモールむさし村山</a>	バレーボール(座位)体験、モルック体験、展示(パラスポーツ用具・ギア等)	
8月19日(土)～20日(日)	<a href="#">日本科学未来館</a>	ボッチャ体験、ゴールボール体験、展示(パラスポーツ用具・ギア等)	
8月28日(月)	<a href="#">アリオ北砂</a>	展示(パラスポーツ用具・ギア等)	
8月30日(水)	<a href="#">JR恵比寿駅東口改札外イベントスペース</a>	展示(パラスポーツ用具・ギア等)	
9月9日(土)～10日(日)	<a href="#">グランベリーパーク</a>	ボッチャ体験、ベガーボール体験、展示(パラスポーツ用具・ギア等)	
9月30日(土)	<a href="#">ららぽーと立川立飛</a>	ゴールボール体験、競技用車いす試乗体験、展示(パラスポーツ用具・ギア等)	

街なかパラスポットのスタートとなったイオンモール3施設（イオンモール日の出・多摩平の森・東久留米）には、沢山の親子連れにご来場いただきました。



イオンモール多摩平の森



イオンモール東久留米



イオンモール日の出

会場では、子供と一緒にパラスポーツを体験し、すっかり夢中になっている大人の姿や、思いがけず体験や展示に触れて興味を持った来場者の姿がみられました。

イオンモール多摩平の森では、来場者からパラアスリートへの応援メッセージをいただき、8月24日に開催した TOKYO パラスポーツ FORWARD のスペシャルステージ内でゲストの小田凱人選手と佐藤友祈選手にお届けしました。

<https://youtu.be/qEWOQDQnw3o?si=f-tDYwdEpe4iDFKi&t=2203>

※上記 URL の動画は 2023 年 12 月 31 日(日)までの期間限定公開です。

#### <参加者の声>

- 車いすの体験もポッチャも子どもたちが自分から「楽しそう!」と参加していた。
- CM でポッチャを見て、やってみたかったので実際に体験できて良かった。
- TV で見るのと実際に体験できるのでは全く違うと思った。
- 子供が車いすを楽しそうに動かしていたので興味を持った。

イオンモールむさし村山では、お盆期間の開催ということもあり、帰省にあわせて親子三世でご来場いただくなど、幅広い世代のみなさまにパラスポーツを体験いただきました。



イオンモールむさし村山

#### <参加者の声>

- パラスポーツはなかなか知る機会がないため、すごく良い経験になった。
- 子どもにも貴重な体験させることが出来て良かった。

8月中旬には、夏休みで賑わっている東京シティアイと日本科学未来館でパラスポーツ体験と展示を実施しました。

東京駅に隣接している東京シティアイでは、ボッチャと車椅子ハンドボールの体験を実施し、駅の利用者を含め多くの方々にお立ち寄りいただきました。操作が難しい競技用車いすを数分で乗りこなしてボールをキャッチできるようになるなど、来場者がパラスポーツ体験に夢中になる様子が数多く見られました。



東京シティアイ

<参加者の声>

- パラスポーツを身近に感じることができた。
- 自分が知らない競技があり興味を持てた。

観光客にも人気のお台場にある日本科学未来館では、ボッチャとゴールボールを親子連れや外国人の方等に体験いただきました。競技用車いすや義足カバー、網膜投影型ビューファインダーなどの特別展示「The Gear」では、普段目にすることが無いパラスポーツや障害がある方の生活を支える最先端の製品を興味深くご覧になる方々の姿が印象的でした。



日本科学未来館

<参加者の声>

- 本物（のギア）の展示があったのが良かった。
- 目の見えない世界が少しわかった。知らない世界を知った。

8月下旬には、アリオ北砂、JR 恵比寿駅で東京 2020 大会のアーカイブ資産と競技用品の展示を実施しました。

アリオ北砂の会場では、東京 2020 大会マスコットのミライトワ・ソメイティの特大ぬいぐるみが来場者を出迎え、聖火リレートーチや実際にパラアスリートが使用したパラバレーボールのボールやテコンドーのグローブなどをご覧いただきました。

JR 恵比寿駅では、会場が改札近くだったこともあり、駅を利用する若者やビジネスパーソンにも多くご来場いただきました。聖火リレートーチや聖火を運ぶ際に使用したランタン、さらにはなかなか見ることができない、東京 2020 大会でメダリストに贈られたビクトリーブーケや、競技会場の触知案内図に見入る方がいらっしゃいました。



アリオ北砂



JR 恵比寿駅東口改札外イベントスペース

### ＜参加者の声＞

- パラリンピックの TV 放送を見ていたので、実際の競技に使うものを見ることができて良かった。
- 普段見る機会がないものを見ることができた。仕事帰りに間に合う時間で良かった。

9月に開催したグランベリーパークの会場では、ボッチャ、ベガーボールの体験と東京 2020 大会のアーカイブ資産の展示を実施しました。同日にグランベリーパーク主催の「パラスポフェスタ」も開催されており、車いすラグビーや車いすバスケットボール、義足体験など、施設を巡りながら様々なパラスポーツにじっくり触れられる機会とあり、多くの来場者で賑わっていました。



グランベリーパーク

<参加者の声>

- テレビで少し見ただけで詳しくスポーツの内容を知らなかったので、体験できて興味が湧いた。
- パラスポーツの実物のボールや展示に触れることができ嬉しかった！

最後の会場となった、ららぽーと立川立飛では、初めてパラスポーツを体験する方、義足カバーや車いす用ポンチョなど普段目にする事が無い製品の展示に見入る方等、沢山のパラスポーツとの“出会い”が生まれました。



ららぽーと立川立飛

<参加者の声>

- 色々なタイプの車いすに乗れたので、今度はパラバドミントンなどをやってみたい。
- 新たな気づきがあって面白かった！初めて義足を見た。かっこいい。

TOKYO パラスポーツ月間では、各会場でオリジナルグッズがもらえるスタンプラリーを実施しており、街なかパラスポットでも、沢山の来場者にご参加いただきました。

2か月間にわたり、都内各地で開催した「街なかパラスポット」では延べ1万人にご来場いただき、パラスポーツに親しんでいただきました。

引き続き、東京都では、みなさまにパラスポーツを知っていただくとともに、更に身近に感じていただけるような取り組みを実施してまいります。

